

# いちのみや おサイフ事情

市の決算額をひとりあたりにすると  
37万1千円です。

令和3年度 一般会計歳出決算額	1,414億7,161万円	ひとりあたり	令和2年度と 比べて
人 □	38万1,366人	<b>37万960円</b>	▲4万1,727円 (▲10.1%)

分野ごとに対象者ひとりあたりの額を見てみると・・・

## コロナ対策

**4万7,211円**

新型コロナウイルス感染症対策関連経費	180億478万円
人 □	38万1,366人

▲6万5,124円  
(▲58.0%)

令和2年度のひとり一律10万円の特別定額給付金に代わり、子育て世帯への臨時特別給付金やワクチン接種などのコロナ対策を展開しました。

GIGAスクール構想の整備(1人1台学習用端末の導入)を行いました。また、児童クラブ・保育園の定員確保など子どもの居場所づくりを進めました。

## こども・子育て

**78万8,965円**

こども・子育てに係る経費	383億7,525万円
14歳以下人 □	4万8,640人

▲18万4,884円  
(+30.6%)

(県負担の教職員の人件費は含みません。)

## 防災・安全

**1万5,463円**

防災・安全に係る経費	58億9,706万円
人 □	38万1,366人

▲345円  
(▲2.2%)

河川の護岸改修など治水対策を進めました。また、避難所・消防施設における資機材を充実させました。

## 高齢者福祉

**6万3,796円**

高齢者福祉に係る経費	66億1,697万円
65歳以上人 □	10万3,721人

+763円  
(+1.2%)

ひとり暮らしへの見守りや安否確認サービス利用者が増加しました。また、中核市移行で県から事務が移譲され、軽費老人ホームの利用者の負担軽減のための補助を行いました。

## 障害者福祉

**65万4,821円**

障害者福祉に係る経費	133億3,543万円
障害者手帳所持者数	2万365人

▲3万6,290円  
(+5.9%)

グループホームなどの福祉サービスで利用ニーズが増加しました。

※該当経費に伴う歳入は加味していません。対象者数は、令和3年度実績または令和3年度末時点で把握している数値です。

市では、予算の「見える化」を進めています。事業の有効性を測るための指標であるKPIを導入し、事業の対象者あたりの経費はいくらか、そのコストを公開しています。

詳しくは、市ウェブサイトをご覧ください。ID 1039362

※ ID は市ウェブサイトのページID番号です。  
市ウェブサイト内の検索ボックスに入力してください。